



さんびょう 三錨

ほんきに げんきに こんきに
本気に 元気に 根気よく
よっかいちしりつとみすはらしょうがっこう
四日市市立富洲原小学校
がっこう
学校だより NO. 17
れいわ
令和4年 9月 1日

●今日から2学期

きょう がっこう げんき こ もど こ かんせんよぼうなど いま ちが
今日から学校に元気な子どもたちが戻ってきました。子どもたちにとっては感染予防等のため、今までと違
った夏休みだったかもしれません。2学期は、運動会、5年自然教室、6年修学旅行、三泗音楽会、陸上記録
会等が実施される予定です。長い2学期にはなりますが、子どもたちが「学校へ来て楽しかった」「勉強がわ
かった」「友だちと楽しく過ごせた」と毎日、感じるような学校となるよう職員全員が一丸となって取り組んで
いきます。2学期も引き続き、ご支援ご協力よろしくお願ひします。



●新型コロナウイルス感染症について

しんがた かんせんしょう もうい と か ききゅうぎょうちゅう とみ
いまだに新型コロナウイルス感染症の猛威が止まりません。夏季休業中にも、富
洲原小学校でも、子どもたちや家族など、たくさんの人たちの感染が確認されました。コロナについては、今
まで注意はしてきたけれども、いつ、だれが罹患してもおかしくない状況にまで来ています。感染した場合、
感染した本人はもちろん、家族や親せきや知人などにとっては、とてもつらいことです。このことに対して個人
や家族等への偏見や差別、いじめにつながる行為、人権侵害、誹謗中傷が絶対にあってはいけないことで
す。子どもたちにも学年に応じて話をします。感染したことで心配や悲しんでいる人をさらに傷つけることが
ないように子どもたちとも考えます。また市内のすべての学校では、四日市市教育委員会の指示のもと、
感染対策を行いながら学校教育活動を実施しています。今後の感染状況によっては、学校行事や学校
生活のたくさんのが中止や延期になる可能性もまだまだあります。また学級閉鎖等になることもあるか
もしれません。そうならないように日頃から学校ではしっかりと感染対策を行います。ご家庭でも感染
拡大防止のため、健康観察等に引き続き、ご協力よろしくお願ひします。なお、お子さんが陽性、または
濃厚接触になったことが判明したときは、必ず学校へ連絡をお願いします。その際、「お子さんのまわり
(家族・学童・習いもの・少年団活動等)で感染している方がいらっしゃいますか。」と尋ねさせていただきます
す。該当される場合は、必ずお伝えください。

●PTA環境整備、お世話になりました。

ほごしや がた かんきょうせいび おこな しんがた かんせんしょう
8月27日(土)、保護者のみなさま方に環境整備を行っていただきました。新型コロナウイルス感染症

ねっちゅうしょう しんぱい なんにん かた あつ おも あつ なか そうしょう
熱中症の心配もあり、“何人の方に集まっていたのかなあ…”と書いていましたが、暑い中、早朝よ
り、運動場にはたくさんの保護者のみなさま方に集まいただき、作業していただきました。なかには、「こ
うどうしよう ほごしゃ がた あつ きぎょう
のあと仕事ですわ。」という方もいらっしゃいました。本当にありがたい限りです。校庭の除草作業や溝の泥
あげ、トイレそうじなど、暑い中、大変だったことと思いますが、みなさんのおかげで子どもたちが気持ちよ
く、学校生活を送れます。今日、子どもたちに「家の人がみんなの学校をきれいにしてくれたよ。」「こうやって
がっこうせいかつ おく きょう こ いえ ひと がっこう
応援してくれている人がいるよ。」と話をしました。これからも、“子どもたちのために”と動いていただい
て いる保護者のみなさまの思いを子どもたちにしっかりと伝えていきます。暑い中、ご協力いただきありがと
うございました。

●セアカゴケグモが^{はっせい}発生!!

ほんごう しきない なかこうしゃ みなみこうしゃ あいだ なかにわ み しない
本校の敷地内(中校舎・南校舎の間の中庭)にて『セアカゴケグモ』が見つかりました。市内でもたくさん

かしよ み どく て
の箇所で見つかっているそうです。セアカゴケグモは毒をもっているのはメスだけです。おとなしく、手で

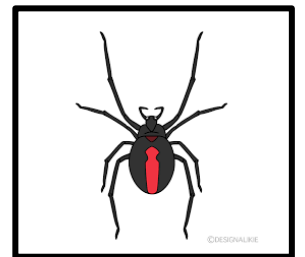
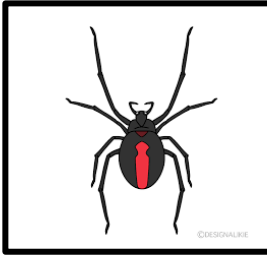
ちよくせつ ふ はいすいこう べい すきま
直接触れなければかまれることはありません。排水溝のまわり、ブロック塀の隙間、

かだん せいぞく こ ちゅういかんき おこな くわ
花壇などに生息しているそうです。子どもたちには注意喚起を行いました。加えて

きょういくいいんかい そうだん さつちゅうざい さんぶ さつちゅうざい き ふ
教育委員会と相談し、殺虫剤を散布しました。殺虫剤では効かないこともあり、踏

みつぶすことがいちばん こ み かなら
みつぶすことが一番だそうです。子どもたちには「見つけてもさわらないように」必

ずおとなに言う」と話しました。ご家庭でも、お子さまに再度、注意を促していただけるとありがたいです。



●ベーシックタイム(朝^{あさ}の学^{がく}習^{しゅう}タイム)

本校では、朝の『ベーシックタイム』のときに子どもたちの基礎学力定着のために漢字の学習に取り組んできました。しかし、子どもたちの学習の強みと弱みを見ていったときに、「書くこと」の弱みがすべての学年で見えてきました。2学期からは、「書く(綴る)こと」を大切に取り組みます。書く(綴る)内容は、各学年の発達段階に応じて学年ごとに定めます。最初は「書く(綴る)こと」に苦手な子もいることも予想されますが、“書くことが楽しい”“書くことで自分の思いが出せた”という経験を通して、意欲的に、そして、自分自身を見つめ、自尊心感情も高めていこうと考えています。子どもたちの学力には、『自尊心感情(※「自分のことが好き」「自分に自信がもてること」)』が大きく影響しています。自尊心感情が高い子どもたちほど、学習にも運動にも意欲的になること、さらに、友だちや家族との関係も円滑に進められことも調査でわかってきています。富洲原の子どもたちが、今以上に成長することを願って全校をあげて「書く(綴る)こと」に取り組めます。